

引戸+開き扉タイプ

※組み立ての前に必ずお読み下さい。部品・部材の数量を確認して下さい。

部材・部品一覧表						
部材名称	5尺	6尺	金 具 箱	部品名称	5尺	6尺
① 天板	1	1		A 棚受ダボ	32	48
② 地板	1	1		B 引戸用ガイドピン	2	2
③ 側板	2	2		C 引戸吊り金具	4	4
④ 中仕切板	2	3		D // 用ビス	4	4
⑤ 引戸	2	2		E 裏板止め用釘セット	1	1
⑥ 開き扉	2	2		F さがり	2	2
⑦ 裏板	1	1		G 木工用ボンド	1	1
⑧ 棚板	4	8		H ワッシャー	2	2
⑨ //	4	4		I アジャスター	2	2
⑩ 木脚(丸)	2	2				

組立のご案内

1. 平らな床にダンボール等をして組立てて下さい。
2. 天板①、地板②のダボ穴に接着剤を入れて下さい。
3. 側板③、仕切板④(5尺タイプは2枚)を地板に差し込み、その上に天板をかぶせきちんと差し込んで下さい。

組立ての際、たたき込む時は、傷がつかないように、必ず当木をして下さい。
ケヤキ空の場合は、側板③の右、左に注意して下さい。

4. 地板にガイドピン⑥を打ち込んで下さい。
5. 吊り具③を天板に埋込んであるレールに取り付けて下さい。
6. 吊り具③の向きに注意して下さい。

中央2枚の引戸は右側が前です。

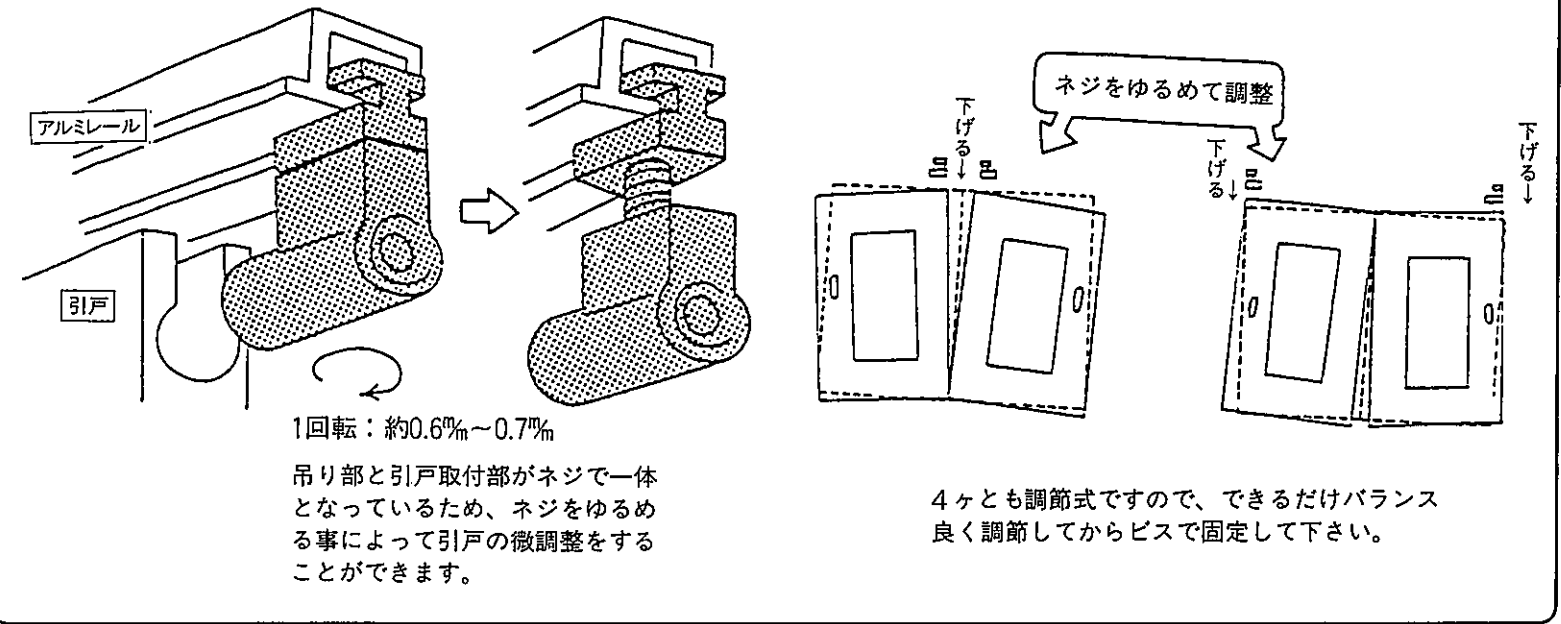
7. 裏板⑦を引戸の立て付けを見ながら釘止めして下さい。
8. 吊り具は調節式ですので図-Iを参照して調節して下さい。調整できたら、ビス⑩で固定して下さい。
9. 棚受ダボ⑧をねじ込み、棚板⑧⑨を取り付けて下さい。
10. 開き扉は回転ピンカスプリング式ですから組立が終ってからでも取り付けられます。
11. 最後に設置場所にあわせて脚をとりつけて完成です。

○お手入れについて……

拭き掃除をする時には、水又は中性洗剤を柔らかい布にしみこませて軽く拭いて下さい。シンナー類は使用しないで下さい。

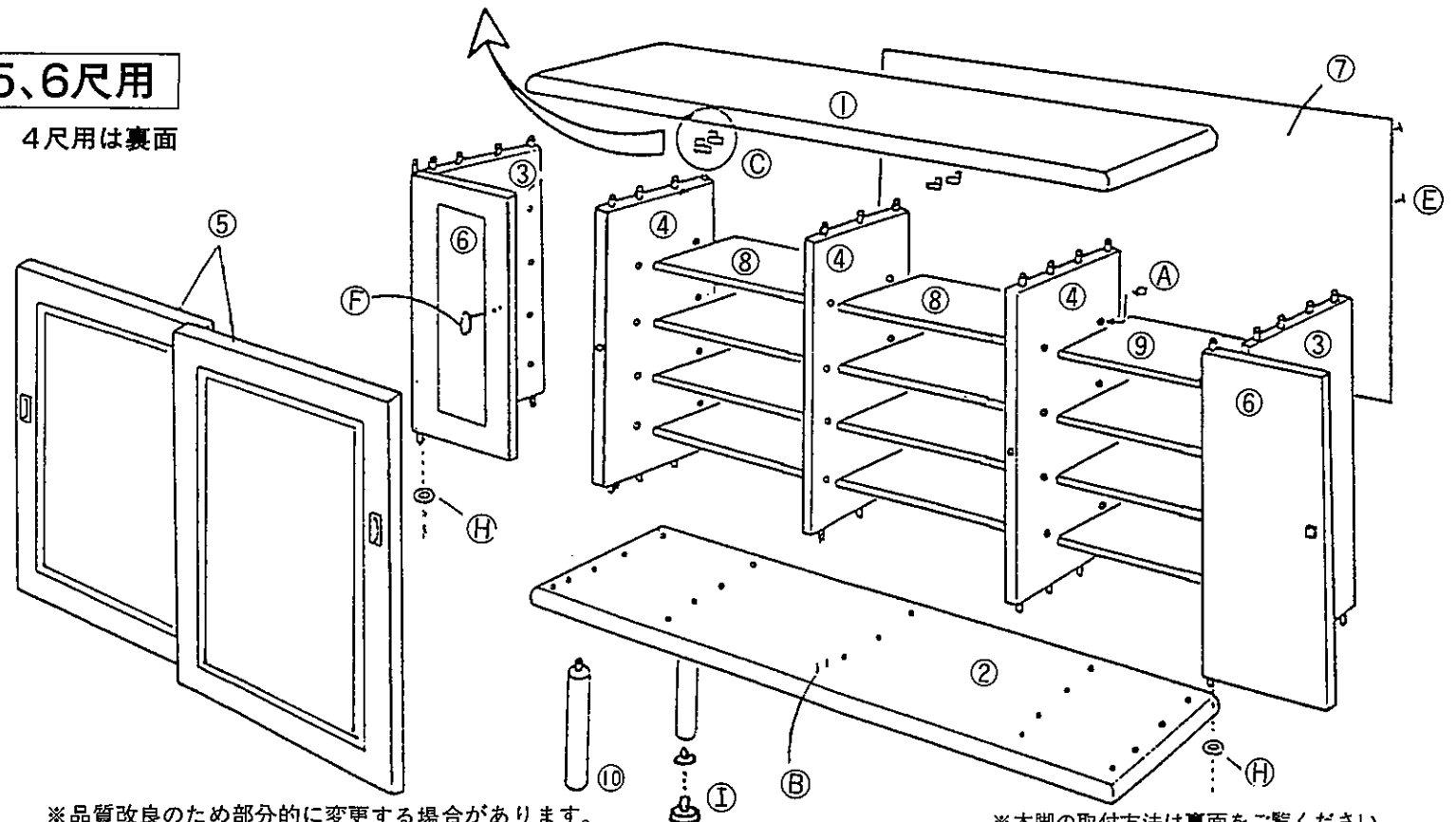
図-I

引戸吊り具使用方法と引戸の微調整



5、6尺用

4尺用は裏面

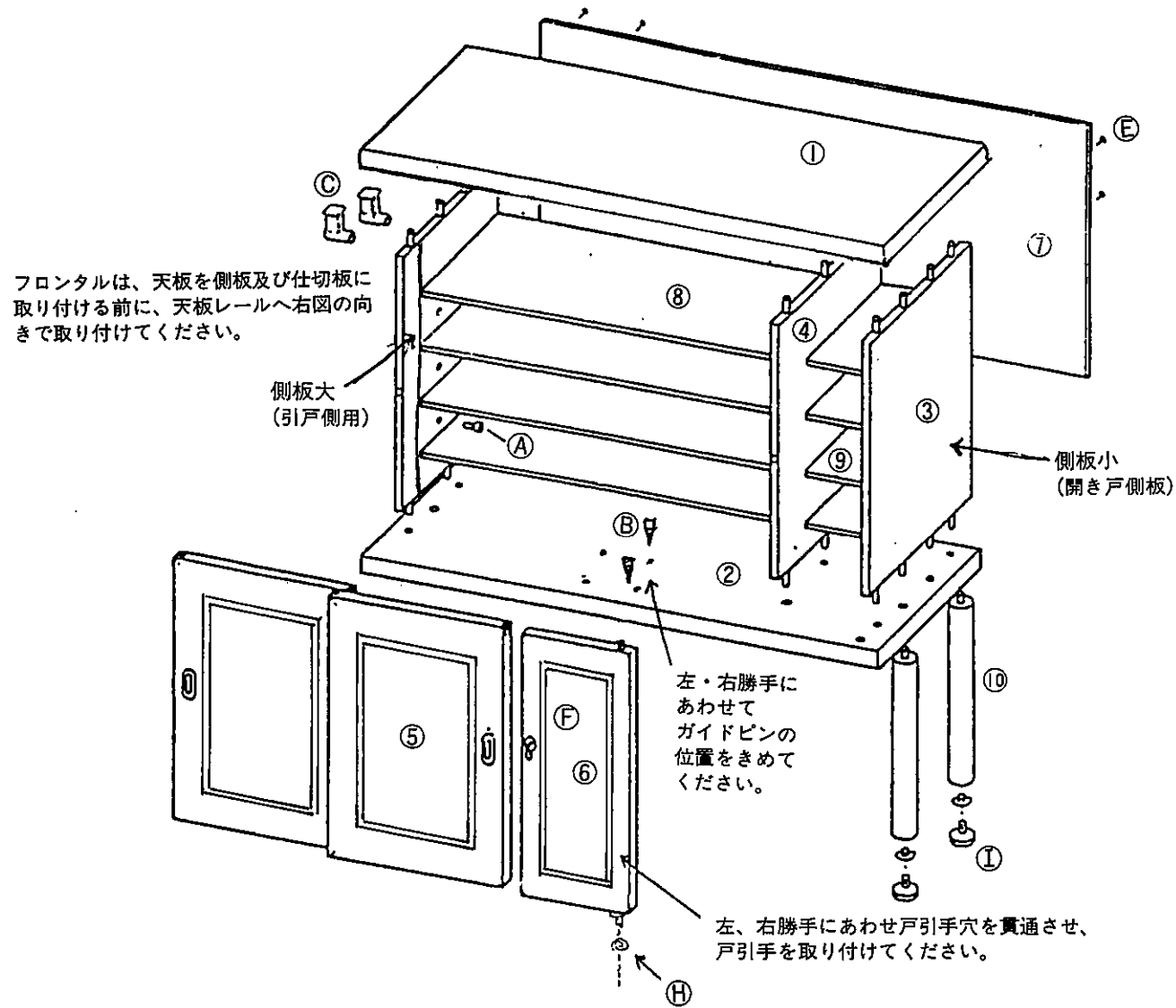


※品質改良のため部分的に変更する場合があります。

※木脚の取付方法は裏面をご覧ください。

4尺

左右勝手用



※製品改良のため予告なしに仕様を変更する場合があります。

※組み立ての前に必ずお読み下さい。部品・部材の数量を確認して下さい。

部材・部品一覧表

部材名称		4尺	金具箱	部品名称		4尺
①	天板	1		A	棚受ダボ	32
②	地板	1	B	引戸用ガイドピン	2	
③	側板	2	C	引戸吊り金具	4	
④	中仕切板	1	D	// 用ビス	4	
⑤	引戸	2	E	裏板止め用釘セット	1	
⑥	開き扉	1	F	さがり	1	
⑦	裏板	1	G	木工用ボンド	1	
⑧	棚板(大)	4	H	ワッシャー	1	
⑨	// (小)	4	I	アジャスター	2	
⑩	木脚(丸)	2				

木脚の取付け方法



脚の長さは350%です。

80% (アジャスター取付用下穴)

※脚は現場に合わせて切断し、鬼目ナットを打ち込みアジャスターを取り付けてください。
カットが80%以上となる場合は下穴をあけてください。